外付けデバイス
ユーザ ガイド

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

USB デバイスの使用

USB（Universal Serial Bus）は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インタフェースです。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについて詳しくは、デバイスに付属の操作説明書を参照してください。

モデルによって、コンピュータには最大 3 つの USB コネクタがあり、USB 1.0、USB 1.1、および USB 2.0 の各デバイスに対応しています。 USB ハブには、コンピュータで使用できる USB コネクタが装備されています。

USB デバイスの接続

△ **注意：** USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの接続時に必要以上の力を加えないでください。

▲ USB デバイスをコンピュータに接続するには、デバイスの USB ケーブルを USB コネクタに接続します。

デバイスが検出されると音が鳴ります。

注記： USB デバイスを初めて接続した場合は、タスクバーの右端の通知領域に[デバイス ドライバ ソフトウェアをインストールしています]というメッセージが表示されます。

USB デバイスの停止および取り外し

△ 注意： データの損失やシステムの応答停止を防ぐため、USB デバイスを取り外すときは、まずデバイスを停止してください。

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスを取り外すときにケーブルを引っ張らないでください。

USB デバイスの停止および取り外しを行うには、以下の手順で操作します。

1. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

   注記： [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**[<]**または**[<<]**）をクリックします。

2. 一覧からデバイス名をクリックします。

   注記： 一覧に表示されない USB デバイスを取り外す場合、デバイスを停止する必要はありません。

3. **[停止]**をクリックし、次に**[OK]**をクリックします。

4. デバイスを取り外します。

USB レガシー サポートの使用

USB レガシー サポート（初期設定で有効に設定されています）を使用すると、以下のことができます。

- コンピュータの起動時、または MS-DOS®ベースのプログラムやユーティリティでの、コンピュータの USB コネクタに接続された USB キーボード、マウス、またはハブの使用
- 別売の外付けマルチベイまたは別売の USB 起動可能デバイスからの起動または再起動

USB レガシー サポートは出荷時の設定で有効になっています。[Computer Setup]で USB レガシー サポートを無効または再び有効にするには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キー押して、BIOS セットアップを起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Device Configurations]**（デバイス構成）の順に選択します。
4. USB レガシー サポートを無効にするには、**[USB legacy support]**（USB レガシー サポート）の横の**[Disabled]**（無効）をクリックします。USB レガシー サポートを再び有効にするには、**[USB legacy support]**の横の**[Enabled]**（有効）をクリックします。
5. 変更を保存して[Computer Setup]を終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**をクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）→**[Save changes and exit]**（設定を保存して終了）の順に選択してから、画面の説明に沿って操作します。

変更した内容はコンピュータの再起動時に有効になります。

索引